

I 開催日時

令和6年(2024年)8月30日(金) 10:00~12:00

II 開催場所

中津川市役所4階 大会議室

III 委員 21名(うち欠席1名:前田委員(代理出席あり))

【資料O-2】総合計画審議会委員名簿

IV 次第

- 1 開 会
- 2 委嘱書交付
- 3 市長あいさつ
- 4 委員紹介
- 5 会長及び副会長の選出
- 6 会長及び副会長あいさつ
- 7 中津川市総合計画について(諮問)
- 8 議事
 - (1) 会議の公開等について
 - (2) 中津川市総合計画審議会の代理出席に関する要綱の制定について
 - (3) 中津川市総合計画の策定方針
 - (4) 総合計画策定の進め方について
 - (5) 市民意向調査について
 - ①まちづくり市民アンケート調査
 - ②グループインタビュー
- 9 閉会

V 議事録

<開会>

- ・令和6年度、第1回中津川市総合計画審議会を開会

<委嘱書交付>

- ・市長より本審議会委員へ委嘱書を交付

<市長あいさつ>

【要旨】

- ・中津川市総合計画審議会の委員にご就任いただきましたこと御礼申し上げます。
- ・中津川市総合計画は中津川市の中でも最上位に位置づけられる計画であり、中長期的にまちづくりをどうしていくのか、それを位置づけるのが、この総合計画になる。今日をスタートに令和9年度からの10年間の中津川市の将来像を審議、議論いただくことがこの会議の趣旨となる。
- ・中津川市はリニア中央新幹線の岐阜県駅の開業を控えるまちであり、その開業は当初の予定よりも遅れて約10年後に開業するという見込みで進んでいる。開業までにどのような中津川市を作っていくのか、いわば中津川市の今後の基盤となる大変重要な10年間だと捉えている。
- ・中津川市のまちづくりに日頃からご協力をいただいている皆様から、各分野からの意見をいただき、総合的に中津川市の未来のまちづくりの計画をつくっていく。中津川市にとっても重要な計画となるため、力添えをいただきたい。
- ・会議を進めていく中で、それぞれの団体、立場で参加いただいているため、それぞれの所属する団体としての意見を挙げていただきたい。実際に計画が進む段階になってから、所

属する団体から意見が出てくることがないように、会議の資料を事前配布するので、資料をもとに各団体で意見をまとめてこの審議会に臨んでいただきたい。

- これから中津川市が大きく変わろうとしている令和 9 年度からの総合計画は非常に意味のある大切な計画だと捉えている。忌憚のない意見をいただきながら、より良いものを作り、それを確実に実行していく。そんな計画作りに力添えをいただきたい。

<委員紹介>

- 事務局より委員の紹介

<会長及び副会長の選出、あいさつ>

- 会長に須栗委員、副会長に郷原委員と岩木委員を選出

<中津川市総合計画について（諮問）>

- 市長より中津川市総合計画審議会へ「中津川市総合計画について」諮問

<議事>

協議事項 （1）会議の公開等について

（事務局から説明）

- 本審議会の会議は公開とする

【資料 1】中津川市審議会等の会議の公開に関する指針

協議事項 （2）中津川市総合計画審議会の代理出席に関する要綱の制定について

（事務局から説明）

- 「中津川市総合計画審議会の代理出席に関する要綱」を決定

【資料 2】中津川市総合計画審議会委員の代理出席に関する要綱（案）

協議事項 （3）中津川市総合計画の策定方針

（事務局から説明）

【資料 3-1】中津川市総合計画について

【資料 3-2】中津川市総合計画審議会について

【資料 3-3】次期総合計画の策定方針

（質疑）【要旨】

質問	基本計画は前期と後期で 5 年ごとに分かれているが、この審議会では前期の 5 年間分だけ審議をして、後期の基本計画は別に作っていくということでよいか。
回答	この審議会においては、基本構想と基本計画の前期について策定に携わっていただく。後期の計画は、また改めて前期の計画の終了前に策定を進めさせていただく。

協議事項 （4）総合計画策定の進め方について

（事務局から説明）

【資料 4】総合計画の策定の進め方について

（質疑）【要旨】

質問	総合計画以外に個別の分野別の計画があり、期間が前期の計画に関わってくるものが多くあると思う。事前に個別計画を作成した担当課から説明を受ける機会を作って、専門的な個別計画と総合計画のすり合わせができるのではないか。
回答	個別計画に関しては、総合計画の策定期間にかかっているものもある。しかし、計画も様々な分野があり、かなりの数となるため、全ての説明は難しい部分がある。可能な範囲で必要な計画があれば、担当部署とも連携して説明することもできるため、また意見いただきたい。
質問	基本構想を作る段階で、若い職員の意見を聞く場を設けていただきたい。
回答	若い職員の意見もその都度、こういった形かは未定であるが、聞いていきたい。
質問	委員の所属する団体の中で調整や意見を確認する時間も必要である。

	事前の資料配布について、完璧にした資料でなくて良いので、粗いものでも一ヶ月前を目途に配布していただきたい。
回答	最終的な資料の前段階となるが、一ヶ月前を目途に資料を送らせていただく。
質問	会議の場では回数が限られているので、委員は市の関係部署に対して質問をしても良いか。
回答	直接関係部署に質問いただくことはできるが、会議以外にいつでも事務局に話を頂ければ、担当部署に繋げて話を聞く場を設けることもできる。

協議事項 (5) 市民意向調査について

①まちづくり市民アンケート調査 ②グループインタビュー

(事務局から説明)

【資料 5-1】市民意識調査(アンケート調査)

中津川市アンケート案内文

中津川市アンケート調査票

【資料 5-2】グループインタビュー

中津川市グループインタビューチラシ

中津川市グループインタビューシート

(質疑)【要旨】

質問	アンケート調査の「施策」の 25 番「ごみ」と「し尿」が一緒にくくられているが、ごみの問題は産廃も含んでいるため、分けて設問にしてはどうか。
回答	「ごみ」と「し尿」を分けることについて検討させていただき、アンケートに反映をしていきたい。
質問	アンケート調査の「施策」の 33 番は「農業の振興」のみあるが、県内 2 番目の飛騨牛の飼育をしている中津川市において、畜産が項目から外れているのは不本意なので、検討をお願いしたい。
回答	「農業」と「畜産」を分けて項目とすることについて検討させていただき、アンケートに反映をしていきたい。
質問	アンケート結果は目標設定の部分にも関わってくるという認識でよいか。
回答	基本計画の部分で将来の都市像に向けて目標設定、数値目標等を決めて進めていくため、目標設定に関わってくるものとする。
質問	子育ての目標で、例えば子育て環境に満足しているかを評価すると思うが、年代によって回答が変わる。無作為抽出の場合は、高齢の方が多くサンプリングされると思うので、実際に子育てを行っている世代の意見が正しく反映されるかを心配している。それぞれの施策において、関わる人の属性の重み付けを行うことができるか。
回答	調査については、無作為抽出ではあるが、回答いただいた方の属性を把握する設問があるため、子育て世代の意見を抽出して満足度や重要度を把握することが出来る。施策において回答の属性に重み付けを行うかどうかを含めて、検討することができるアンケートとなっている。
質問	アンケート調査の対象者の中で、例えば留学生や研修生というアンケートへの回答が難しい層があると思うが、そういった層の意見が無回答で終わってしまって反映されないのが、アンケートの難しい点であると考えている。 多言語化することは、別の点でまた難しくなると思うので、回答が難しいと思われる層に対してはグループインタビューで対応することを担保するといいたいと思うがいかがか。
回答	多言語化については検討したが、難しい部分がある。意見をいただいたとおり留学生のグループやそのような団体に対してグループインタビューさせていただき、意見をいただくことは可能であると考えている。アンケート調査では意見を頂き難しい層には、グループインタビューなどで意見を集めたい。
質問	グループインタビューにおいて調査対象となるグループは、どのように抽出するか。委員からの提案も受け入れるか。
回答	グループインタビューについては、まずは市役所内部での調査により調査対象を選

	出して意見を聴取し、その後、広く募集する予定である。委員から推薦をいただければ、その団体にも案内を送るので、是非推薦を頂きたい。
質問	現総合計画を作る際も同様のアンケートをしているが、本アンケートと内容は同じか。
回答	内容としては近いものであるが、次期総合計画を策定するにあたって項目などの見直しを行っているため、全く同一というわけではない。
質問	このアンケート調査では、すべての施策に対してとても重要であるという評価をつけることができてしまう。 先日、岐阜県から県民アンケートの依頼があり回答をしたが、県のアンケートはカテゴリーごとに、より重要度の高いものを選ぶといったように、極端な回答を避ける方法をとっているため、一度確認いただきたい。 また、アンケート調査にあたって、施策に対して知識の無い人は適当に回答してしまう可能性や、回答ができない可能性がある。市の課題や現状を把握できるような資料の案内があってもいいのではないかと。
回答	県のアンケート調査については、確認をさせていただく。 市の施策等の案内については、アンケートの回答に方向性を与えてしまわないよう注意して検討させていただきたい。
質問	グループインタビューについて、市から依頼した団体を審議会の委員が知ることはできるか。グループインタビューを実施した方がよい団体があるので、市が依頼していないなら団体に声をかけたい。
回答	グループインタビューの依頼団体については、審議会委員に共有させていただく。 市が依頼を行った団体以外でグループインタビューを実施した方がよい団体があれば、別途依頼をさせていただくので、是非推薦いただきたい。

全体を通しての意見、質問

【要旨】

意見	今年の4月頃に人口戦略会議で消滅可能性自治体が公表された。岐阜県内では16市町村、恵那市が含まれて中津川市は入っていなかった。おそらく公表された市町村は、危機感を持って様々な対策を考えていると思う。中津川市は含まれていなかったが、この消滅可能性自治体への参考となる次期総合計画を策定できるとよい。
回答	事前に資料を配布している通り、市としてもこれまでに人口ビジョンを策定し、人口減少に対応していくことを考えております。
質問	総合計画の中に位置づけられる個別計画を一覧表にして配布いただきたい。
回答	個別計画については、一覧表にして委員に共有させていただく。
質問	示された工程表の中には前期事業実施計画についての工程が載っていない。総合計画（基本構想・基本計画）と実施計画は合わせて作っていくのか、それとも総合計画（基本構想・基本計画）を策定した後に事業実施計画を策定するのか。
回答	令和7年度に基本構想、基本計画を策定した後、次期総合計画の事業実施計画については、令和8年度に策定することを想定している。

<その他>

- ・ 次回の日程は、来年1月～2月頃を予定している。詳細は改めて連絡・調整する。
- ・ 次回以降の資料は、およそ1ヶ月前を目途に送付する。

<閉会>

- ・ 令和6年度、第1回中津川市総合計画審議会を閉会

以上